

授業科目名： 情報処理	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 2単位	担当教員名：斎藤 俊則 担当形態 単独
実務内容 (実務家教員の場合)			
科目	免許法施行規則 第66条の6に定める科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	情報機器の操作		
<p>「学位授与の方針」との関係</p> <p>問題が生起する現場において、専門知や統合知を使い、解決のために実践しようとする気概を持つこと。個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけていること。</p>			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>(1) オフィスアプリケーションを活用した文書や資料の作成ができる。</p> <p>(2) クラウド環境でデジタルデータの保存や共有ができる。</p> <p>(3) Scratchで自分が楽しむことのできる作品を作ることができる。</p> <p>(4) インターネットを中心とする情報環境にて合理的かつ安全に情報の検索と活用ができる。</p>			
<p>授業の概要</p> <p>学校教育での幅広い職務に応用可能なデジタル情報環境下における情報機器の扱いを学習する。情報機器の具体的な操作方法は日々変わるため、この授業では新しい環境下での自習による操作習得に必要なスキルの獲得に力点を置く。また、デジタル情報の扱いを合理的かつ安全に行うための基礎知識を合わせて学修する。</p>			
<p>授業計画</p> <p>第1回：「教育の情報化」とその対応</p> <p>第2回：ICT活用基礎実習①－Wordの活用（基礎）</p> <p>第3回：ICT活用基礎実習②－Wordの活用（レポートの作成）</p> <p>第4回：ICT活用基礎実習③－Excelの活用（基礎）</p> <p>第5回：ICT活用基礎実習④－Excelの活用（グラフの作成と表計算機能の利用）</p> <p>第6回：ICT活用基礎実習⑤－PowerPointの活用（基礎）</p> <p>第7回：ICT活用基礎実習⑥－PowerPointの活用（プレゼンテーション資料の作成）</p> <p>第8回：デジタル情報活用基礎実習①－情報の調べ方・まとめ方</p> <p>第9回：デジタル情報活用基礎実習②－情報と法律</p> <p>第10回：デジタル情報活用基礎実習③－情報とセキュリティ</p> <p>第11回：クラウド環境演習①－クラウドの仕組みとアカウント作成</p> <p>第12回：クラウド環境演習②－クラウドを利用した情報共有</p> <p>第13回：プログラミング演習①－プログラミングの基礎</p> <p>第14回：プログラミング演習②－作品制作</p> <p>第15回：まとめ</p> <p>定期試験</p>			

教科書

奥村晴彦・森本尚之『改訂第4版 基礎からわかる情報リテラシー』技術評論社 2020年

参考文献

文部科学省「小学校プログラミング教育の手引（第三版）」

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/detail/1403162.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/1403162.htm)

学生に対する評価

レポート評価（50%）、科目修得試験（50%）の割合で総合して評価する。